

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月10日

上場会社名 株式会社フジックス 上場取引所 大  
 コード番号 3600 URL <http://www.fjx.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)藤井 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)山本 和良 TEL (075)463 8111  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	3,865		6		37		106	
20年3月期第3四半期	3,889	0.6	133	30.4	182	17.2	80	25.8

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	14	59		
20年3月期第3四半期	10	94		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第3四半期	10,610		9,431		85.0		1,234 24	
20年3月期	11,239		9,838		84.3		1,294 91	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 9,022百万円 20年3月期 9,469百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期			00	00			12	50	12	50
21年3月期			00	00						
21年3月期(予想)							12	50	12	50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,120	0.1	31		27	85.9	158		26	23

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)  
 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
 以外の変更 : 無  
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                    |            |             |            |  |
|--------------------|------------|-------------|------------|--|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む)  |            |             |            |  |
| 21年3月期第3四半期        | 7,340,465株 | 20年3月期      | 7,340,465株 |  |
| 期末自己株式数            |            |             |            |  |
| 21年3月期第3四半期        | 30,311株    | 20年3月期      | 27,401株    |  |
| 期中平均株式数(四半期連結累計期間) |            |             |            |  |
| 21年3月期第3四半期        | 7,311,652株 | 20年3月期第3四半期 | 7,314,064株 |  |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・ 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、秋口の米国の金融危機に端を発した世界的且つ急速な景気減速の影響を受けて、急激な円高の進行と株式市場の急落に見舞われ、企業業績が一気に悪化するなど未曾有の状況に陥りました。また、これに伴う雇用情勢の急速な悪化により、先行きに対する不安感が増大し、消費マインドも急速に萎縮しつつあります。

縫い糸市場は、昨年来の衣料品の売れ行き低迷により、日本、中国ともに生産調整が続いていることや、消費者の生活防衛意識の高まりを受けて手作りホビー分野も低調であるなど全般に厳しい環境が続いております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、3,865百万円となりました。

利益面につきましては、売上品目構成の変化及び原材料価格の上昇に加え、国内生産拠点の移転統合による償却費負担の増加等もあって、売上総利益が減少し、営業損失は6百万円、経常利益は37百万円となりました。また、生産拠点移転統合損失（特別損失）の計上や、繰延税金資産の回収可能性を見直し、当社で繰延税金資産の全部及び繰延税金負債の一部を取崩したことなどにより、四半期純損失は106百万円となりました。

部門別の概況は次の通りであります。

家庭系部門

上述の通り、消費者の生活防衛意識の高まりを受けて国内の手作りホビー関連は全般に低調に推移しましたが、昨秋から実施した当社製品の価格改正の駆け込み受注などもあって、当部門の売上高は、1,379百万円となりました。

工業系部門

昨秋以来の天候不順や消費マインドの低下によって日本での衣料品の売れ行きは低調な状況で推移してきましたが、秋以降の急速な景気の悪化により、国内の衣料品消費はさらに落ち込みつつあります。また、衣料品の世界的な生産輸出国となっている中国においては、世界同時不況によって縫製産業全体が大きな影響を受けており、当社グループにおいても日本、中国ともに厳しい受注状況となりました。

また当社では、昨年来の原材料価格などの上昇を受けて販売価格の改正を実施いたしました。

これらの結果、当部門の売上高は、2,444百万円となりました。

その他部門

当部門は、半製品や手芸関連商品等の販売が主なものですが、中国の子会社での委託染色加工が減少したものの、縫い糸半製品の増加や、日本向け手芸関連商品の販売が増加したため、当部門の売上高は、41百万円となりました。

（なお、日本および中国の所在地別セグメント情報は11ページをご覧ください。）

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて629百万円減少し、10,610百万円となりました。主な増減は、流動資産では現金及び預金の減少720百万円、受取手形及び売掛金の増加353百万円、有価証券の減少200百万円、たな卸資産の減少223百万円、固定資産では建物及び構築物の増加386百万円、機械装置及び運搬具の増加187百万円、投資有価証券の減少414百万円などがあり、流動負債では未払金の増加118百万円、生産拠点移転統合損失引当金の増加93百万円、固定負債では生産拠

点移転統合損失引当金の減少101百万円がありました。純資産では利益剰余金やその他有価証券評価差額金の減少などにより407百万円の減少となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の状況や、一層厳しさが増すと見込まれる事業環境を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成20年5月14日に発表いたしました平成21年3月期の業績予想(連結、個別)を修正しております。詳細は本日別途開示する「繰延税金資産及び繰延税金負債の取崩し並びに業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が第2四半期連結会計期間末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、連結子会社においては、棚卸資産の簿価切下げに関し、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用し、連結子会社の評価基準について原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

当該変更による損益に与える影響はありません。

親会社は、従来、機械装置のうち燃系設備並びに仕上設備の耐用年数を11年として減価償却を行ってきましたが、平成20年度の税制改正により7年に短縮された当該耐用年数が経済的使用可能予測期間に見合うものと認められたため第1四半期連結会計期間より当該耐用年数に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法に比較して、当第3四半期連結累計期間の営業損失が14,314千円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ14,314千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

1【四半期連結財務諸表】  
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,766,066	2,486,587
受取手形及び売掛金	1,699,853	1,346,094
有価証券	-	200,366
商品	11,136	11,888
製品	842,879	1,134,422
原材料	376,209	361,611
仕掛品	766,554	741,151
その他	211,584	208,484
貸倒引当金	15,360	17,462
流動資産合計	5,658,924	6,473,145
固定資産		
有形固定資産	2,029,335	1,423,447
無形固定資産	110,492	133,021
投資その他の資産		
投資有価証券	954,845	1,368,862
長期預金	1,200,000	1,200,000
その他	659,215	647,224
貸倒引当金	2,442	6,246
投資その他の資産合計	2,811,618	3,209,840
固定資産合計	4,951,446	4,766,309
資産合計	10,610,371	11,239,455
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	304,681	365,388
短期借入金	67,854	69,634
未払法人税等	-	14,289
賞与引当金	17,352	69,528
生産拠点移転統合損失引当金	93,992	-
その他	374,253	285,068
流動負債合計	858,135	803,910
固定負債		
退職給付引当金	2,138	1,853
役員退職慰労引当金	119,780	147,960
生産拠点移転統合損失引当金	-	101,437
その他	199,070	345,561
固定負債合計	320,989	596,812
負債合計	1,179,124	1,400,722

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	923,325	923,325
資本剰余金	758,014	758,014
利益剰余金	6,974,899	7,180,076
自己株式	13,115	12,006
株主資本合計	8,643,122	8,849,409
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	222,936	455,560
為替換算調整勘定	156,409	164,793
評価・換算差額等合計	379,346	620,353
少数株主持分	408,778	368,969
純資産合計	9,431,247	9,838,732
負債純資産合計	10,610,371	11,239,455

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	3,865,126
売上原価	2,734,253
売上総利益	1,130,872
販売費及び一般管理費	
運賃及び荷造費	75,938
販売促進費	138,802
広告宣伝費	14,026
役員報酬	37,444
給料及び手当	320,892
従業員賞与	81,240
賞与引当金繰入額	10,224
役員退職慰労引当金繰入額	11,580
退職給付費用	18,829
法定福利費	60,377
旅費及び交通費	47,009
賃借料	19,278
支払手数料	38,922
減価償却費	63,627
研究開発費	49,872
その他	149,548
販売費及び一般管理費合計	1,137,615
営業損失( )	6,742
営業外収益	
受取利息	19,107
受取配当金	20,998
為替差益	9,435
不動産賃貸料	8,045
その他	8,987
営業外収益合計	66,573
営業外費用	
支払利息	2,971
不動産賃貸原価	2,223
有価証券評価損	15,940
その他	1,292
営業外費用合計	22,427
経常利益	37,404
特別利益	
固定資産売却益	1,262
貸倒引当金戻入額	1,285
特別利益合計	2,548

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
特別損失	
固定資産売却損	5
固定資産除却損	3,695
生産拠点移転統合損失	31,532
特別損失合計	35,234
税金等調整前四半期純利益	4,718
法人税、住民税及び事業税	6,865
法人税等調整額	58,628
法人税等合計	65,493
少数株主利益	45,908
四半期純損失( )	106,683



(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年12月31日)

<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	4,718
減価償却費	196,549
有価証券評価損益(は益)	15,940
固定資産売却損益(は益)	1,256
固定資産除却損	3,695
貸倒引当金の増減額(は減少)	5,869
賞与引当金の増減額(は減少)	52,176
前払年金費用の増減額(は増加)	7,451
退職給付引当金の増減額(は減少)	284
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	28,180
生産拠点移転統合損失引当金の増減額(は減少)	7,444
受取利息及び受取配当金	40,105
支払利息	2,971
売上債権の増減額(は増加)	356,889
たな卸資産の増減額(は増加)	216,885
仕入債務の増減額(は減少)	58,546
未払消費税等の増減額(は減少)	46,464
その他	165,444
小計	17,006
利息及び配当金の受取額	31,513
利息の支払額	2,971
法人税等の支払額	20,175
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,374
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有価証券の取得による支出	99,644
有価証券の償還による収入	200,000
定期預金の預入による支出	100,000
定期預金の払戻による収入	500,000
有形固定資産の取得による支出	764,271
有形固定資産の売却による収入	1,223
無形固定資産の取得による支出	15,783
貸付金の回収による収入	3,770
貸付けによる支出	45,000
その他	2,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	317,650

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の返済による支出	1,478
自己株式の取得による支出	1,109
配当金の支払額	91,263
少数株主への配当金の支払額	23,193
財務活動によるキャッシュ・フロー	117,045
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,768
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	421,090
現金及び現金同等物の期首残高	1,387,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	966,066

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

当社及び連結子会社は、縫い糸・刺しゅう糸の製造、販売のみを事業として行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,977,478	887,648	3,865,126		3,865,126
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	247,106	706,112	953,219	(953,219)	
計	3,224,584	1,593,761	4,818,345	(953,219)	3,865,126
営業利益又は営業損失( )	130,995	131,262	266	(7,008)	6,742

(注) 定性的情報・財務情報等 4.その他(3) に記載のとおり、当社は、従来、機械装置のうち燃糸設備並びに仕上設備の耐用年数を11年として減価償却を行ってきましたが、平成20年度の税制改正により7年に短縮された当該耐用年数が経済的使用可能予測期間に見合うものと認められたため第1四半期連結会計期間より当該耐用年数に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法に比較して、当第3四半期連結累計期間の「日本」の営業費用は14,314千円増加し、営業損失は同額増加しております。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	中国
海外売上高(千円)	887,648
連結売上高(千円)	3,865,126
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	23.0

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1)第3四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
売上高		3,889,526 100.0
売上原価		2,621,629 67.4
売上総利益		1,267,897 32.6
販売費及び一般管理費		1,134,164 29.2
営業利益		133,732 3.4
営業外収益		
受取利息	19,385	
受取配当金	18,883	
為替差益	6,171	
賃貸料収入	8,045	
その他	8,558	61,044 1.6
営業外費用		
支払利息	3,239	
賃貸料収入原価	2,626	
有価証券評価損	4,255	
その他	2,573	12,695 0.3
経常利益		182,080 4.7
特別利益		
固定資産売却益	1,210	1,210 0.0
特別損失		
固定資産売却損	1,091	
固定資産除却損	518	1,609 0.0
税金等調整前四半期純利益		181,680 4.7
法人税、住民税及び事業税	32,815	
法人税等調整額	18,075	50,890 1.3
少数株主利益		50,762 1.3
四半期純利益		80,027 2.1

(2)第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
区分	金額
	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	181,680
減価償却費	170,203
固定資産売却益	1,210
固定資産売却損	1,091
固定資産除却損	518
有価証券評価損	4,255
貸倒引当金の減少額	902
賞与引当金の減少額	61,338
前払年金費用の増加額	36,000
役員退職慰労引当金の減少額	19,560
退職給付引当金の増加額	573
受取利息及び受取配当金	38,269
支払利息	3,239
売上債権の減少額	35,130
たな卸資産の増加額	88,554
仕入債務の増加額	109,342
未払消費税等の増加額	10,169
その他	56,635
小計	213,733
利息及び配当金の受取額	34,452
利息の支払額	3,239
法人税等の還付額	15,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	229,112
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	800,000
定期預金の払戻による収入	500,000
有価証券の償還による収入	1,001,792
投資有価証券の取得による支出	99,926
有形固定資産の取得による支出	44,847
有形固定資産の売却による収入	2,410
無形固定資産の取得による支出	15,274
出資による支出	14,500
貸付金の回収による収入	3,773
貸付けによる支出	81,620
その他	30,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	421,314
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	928
配当金の支払額	91,337
少数株主への配当金の支払額	29,408
自己株式の取得による支出	761
財務活動によるキャッシュ・フロー	122,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,244
現金及び現金同等物の増加額	525,746
現金及び現金同等物の期首残高	780,348
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,306,094

前四半期セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間（自平成19年4月1日至平成19年12月31日）

当社及び連結子会社は、縫い糸・刺しゅう糸の製造・販売のみを事業として行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間（自平成19年4月1日至平成19年12月31日）

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,923,298	966,228	3,889,526		3,889,526
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	312,438	349,597	662,035	(662,035)	
計	3,235,736	1,315,826	4,551,562	(662,035)	3,889,526
営業費用	3,262,757	1,150,837	4,413,595	(657,801)	3,755,794
営業利益又は営業損失( )	27,021	164,988	137,966	(4,234)	133,732

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間（自平成19年4月1日至平成19年12月31日）

	中国
海外売上高(千円)	966,228
連結売上高(千円)	3,889,526
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	24.8

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。